

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
平成11年4月19日 第3報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Dinobryon bavaricum</i>	62		
(黄鞭) <i>Chromulina</i> sp.	10		
(黄鞭) <i>Chrysamoeba radians</i>	50		
(珪) <i>Melosira italica</i>	48		
(珪) <i>Cyclotella</i> sp.	40		
(珪) <i>Synedra</i> sp.	40		
(珪) <i>Cocconeis placentula</i>	10		
(渦) <i>Gymnodinium helveticum</i>	10		
(渦) <i>Peridinium berolinense</i>	90		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	460		
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	320		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	122	10.7	13.0
(珪) 珪藻綱	138	12.1	15.5
(渦) 渦鞭毛藻綱	100	8.8	15.3
(褐) 褐色鞭毛藻綱	780	68.4	56.2
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	0	0.0	0.0
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	1140	総体積	1.49E+06
種類数	11	(μm^3)	

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

動物プランクトン

第 1 優 占 種		個体数 (個体/l)
甲殻類	<i>Eodiaptomus japonicus</i>	20

第 2 優 占 種		個体数 (個体/l)
甲殻類	Nauplius	50

* 個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

植物プランクトン第1優占種



***Cryptomonas* sp.**
(クリプトモナス)
褐色鞭毛藻綱

体は長楕円であり、頂端は少しへこんで消化道を形成している。等長の2本の鞭毛を持つ。通常2個の大きな葉緑体を持ち、その色は黄色、褐色、赤色、赤褐色などさまざまである。

動物プランクトン第1優占種



Eodiaptomus japonicus
(ヤマトヒゲナガケンミジンコ)
甲殻類

北湖で夏の間、上層に多く見られる。体長は雌1~1.4mm、雄1~1.2mm、第1触角は長く叉肢刺毛をこえる。

コメント:植物プランクトンは、褐色鞭毛藻のクリプトモナスが最も多かった。動物プランクトンは、甲殻類のヤマトヒゲナガケンミジンコとその幼生などが見られたが、少なかった。